

3学年だより

# 夢の宅配便

3年学年主任

水野 喜代治

「後期の始業式、浅野悠希さんが3年生を代表して挨拶しました。」

昨日は後期の始業式が体育館で行われました。3年生にとっては中学校生活で最後の後期となります。夢の宅配便も今日で501号になりました。後期は、進路を決定して中学校から巣立っていくことになります。後期の約5か月は全力で取り組んでください。悔いのないように精一杯頑張ってください。期待しています。

始業式では、前期学年委員の浅野さんが3年生を代表して全校生徒の前で挨拶しました。大きな目標に立ち向かう時だからこそ、「やるべきことをしっかりとやって、一日一日を大切にしていきましょう。」と話してくれました目の前の掃除とか当たり前の取り組みがまともにできない人が大きな目標を達成することは難しいからです。今やるべきことを大切にしてください。

浅野さんの言葉を以下に紹介します。

4月からの半年で私達は、様々なことに取り組んできました。

運動会では、各ブロックの下級生をまとめることの大変さを学びました。ですが、クラスやブロック一丸となって最後の運動会を全力で取り組めたと思います。

修学旅行では、自分たちの役割をしっかりとこなし、生徒主体で計画をたてました。当日、予定と違うことがあっても臨機応変に対応することができ、今までに学習してきたことをより深く学ぶことができました。

これから半年は、合唱や受験など様々なことがあり、大変なことも多くなると思いますが、清掃や二分前行動など、やるべきことをしっかりと行い、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

3学年代表 3年3組 浅野 悠希